

竹富島班

靱山彩芳・池田彩香・雨宮加奈・
馬場優・井出実・渡辺浩信・生駒慎二

1. 準備に関する反省と感想

今回竹富島について、私たちは調べました。準備に関して、観光からの地域おこしというテーマだったので、どこから手を付けて、どのようにまとめればいいのか、まったくわからず仕舞いでした。

もっとも苦労したのは、竹富島についての新聞の記事があまりなかったこと、相手側の境巻市には「鬼太郎」という地域ブランドがあるが、こちらにはその地域ブランドがないので、どんな風に境巻市と対等にプレゼンをやっていくかということでした。竹富島には、素晴らしい歴史・環境があるということ、それをどんな風に観光に生かし、どんな風に新たな観光地域として発展していったのか、先生に教えられながら、データを基に色々調べて良い準備ができたと思います。

2. 当日の報告とそれに対する質疑の概要

私たちは、「竹富島～地域振興と観光について～」で、調べました。竹富島の観光が、どのように町おこしに繋がり、年や月ごとの観光客の入域数を挙げながら、出来るだけ具体的にポイントや関連を調べました。

具体的なプレゼンの流れは、以下の通りです。

- ①竹富島を調べた理由、竹富島について。
- ②竹富島・小浜島・西表島の三島の観光資源の比較。
- ③竹富島の現状。
- ④竹富島の利点。
- ⑤竹富島の住民のアンケート。

質疑では、竹富島に訪れた人々のごみ問題について、また環境税などについて聞かれました。周遊外国と連携して、ツアーリングが組まれているのか、なども議論にありました。

3. 合同ゼミにおける感想と反省

良かった点は、審査員の方にも講評して頂きましたが、みんなちゃんと声が出ていて、元気に発表出来たことです。自分たちで調べたことに関して、責任を持って power point を使いグループ丸となって、プレゼン出来たことは本当に良かったと思います。

改善点としては、竹富島がこんなに観光で発展していくにあたり、キーパーソンなど人の力にあまり注目出来なかったことです。この経験を生かして、今後はもう少し準備をしっかりしたいと思います。

(文責 靱山彩芳)